

令和 3 年度  
障害者のためのレクリエーション支援者養成研修会  
～新しい生活様式におけるレクリエーションのあり方～  
【オンライン研修】


実 施 要 項

1. 目 的    新型コロナウイルスにより、三密を避けてのレクリエーションは、今までと同じ方法では厳しくなりました。集団レクを困難にする中で、それに代わるレクリエーションによる支援の可能性を追求し、「みんなで楽しく」から「みんなが楽しく」なるレクリエーション支援の理論と手法について学ぶことを目的とします。なお、令和3年度の本研修会は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、全て Zoom によるオンライン研修といたします。

☆本研修会の特色☆

障害者のレクリエーション活動の価値を理解し、基礎的な援助方法、実技種目を学び、施設等におけるプログラムディレクターとして、レクリエーションプログラムを企画、運営できる人材を養成します。

2. 主 催    全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）  
〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-22-1  
TEL 03(3204)3611（代） FAX 03(3232)3621  
（厚生労働省委託事業）
3. 後 援    公益財団法人 日本レクリエーション協会  
一般社団法人 東京都レクリエーション協会
4. 期 間    令和4年1月22日（土）～1月23日（日）  
※カリキュラム、時間等詳細は別紙1のとおり
5. 対 象 者    障害者施設等において障害者のレクリエーション支援に携わる者
6. 定 員    100名（申込状況により、定員を調整する場合がございます。）  
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
7. 事前準備    ・パソコン（マイク、カメラ付きが必須）  
※タブレットでは機能が不十分なので、パソコンの使用を推奨します。  
受講者1名につき1端末（パソコン）での参加となります。1施設・事業所から複数名お申込みの場合は個々のメールアドレスをご用意ください。（1アドレス複数人受講は不可）  
・Zoomが使用できるインターネット接続環境  
（フリーWi-Fiは繋がらない可能性が高いため、使用しないようお願いします）  
・Zoom（Web会議ツール）アプリのインストール。  
※Zoomの操作につきましては、戸山サンライズのHPで研修会のページに「Zoomの操作方法」を掲載しています。

8. 修了証明 全課程修了者(研修会修了後アンケート回答者)には修了証書を授与(郵送)します。
9. 申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンラインでお申込みください。  
※下記のQRコードからお申込み可能です。
- 
10. 申込締切 令和3年12月27日(月) ※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
11. 受講決定
- ・ 1月5日(水)頃から受講決定通知をメールにて送信します。
  - ・ お振込確認後、研修会テキストを郵送にて送付します。
  - ・ 研修会当日のZoomURLアドレスはメールにて送信します。
- ※受講申込者宛てに受講決定・受講不可を問わず通知いたします。
12. 必要経費 研修費 10,000円
13. お振込先 受講が決定(メールで通知)しましたら、振込先を通知いたします。
14. キャンセル
- ・ 1月19日(水)までのキャンセルは返金(振込手数料を引いた額)いたします。
  - ・ 1月20日(木)以降のキャンセル及び無断キャンセルは返金致しかねますので、ご了承ください。
15. 注意事項
- ・ 諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
  - ・ 講義中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。  
(休憩時はOFFにさせていただいて結構です)
  - ・ 講義のレコーディング(録画・録音)はご遠慮下さい。

令和3年度 障害者のためのレクリエーション支援者養成研修会  
～新しい生活様式におけるレクリエーションのあり方～

日 程 表  
【オンライン研修】

1日目 1月22日(土)

9:15～9:45	※9:00頃からZoomのアクセスは可能です。	
9:45～10:00	開講式・オリエンテーション	
10:00～12:00	<p>テーマ① レクリエーションプログラム作りの基礎 ～個別支援を基礎としてのA-PIEプロセスの理解～</p> <p>【ポイント】 「レクリエーション」の定義を踏まえ、プログラム作成の基礎的なメソッドの一つであるA-PIEプロセスを用いて対象者にどのように提供し支援するかを紹介する</p>	日本体育大学 野村 一路 氏
12:00～13:00	昼休憩(60分)	
13:00～15:00	<p>テーマ② 狭い空間でも楽しめるオンラインによるレクリエーション</p> <p>【ポイント】 ・道具を使わない(身一つで楽しめる)レクリエーション ・「色」という要素を意識したレクリエーション ・オンラインでもみんなをつなぐレクリエーション</p>	法政大学 越部 清美 氏
15:00～15:10	2日目のガイダンス後、Zoom退出	

2日目 1月23日(日)

10:00～10:30	※10:00頃からZoomのアクセスは可能です。	
10:30～12:00	<p>テーマ③ コロナ後の「新しい生活様式」における レクリエーションの役割</p> <p>【ポイント】 ・コロナが変えた日常一遊びとレクリエーションの変容 ・「絆なき社会」のつながりをどう作るのか ・障害者レクリエーションの再開発を目指して</p>	日本福祉文化学会 蘭田 碩哉 氏
12:00～13:00	昼休憩(60分)	
13:00～15:00	<p>テーマ④ 多様性と共生のためのコミュニケーションワーク</p> <p>【ポイント】 オンライン及び対面での交流を通して、相互理解を深めることで多様性を受け容れ、共生につなげるためのグループワークを紹介する</p>	東京女子医科大学 諏訪 茂樹 氏
15:00～15:10	休 憩(10分)	
15:10～16:40	<p>グループ論議 ～新しい生活様式におけるレクリエーション～ 問題提起のテーマを決めてオープンダイアログ形式で論議する</p>	日本福祉文化学会 蘭田 碩哉 氏 東京女子医科大学 諏訪 茂樹 氏
16:40～16:50	閉講式・修了後アンケートのお願い・Zoom退出	

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。

※講義中に適宜休憩時間を入れます。